

令和3(2021)年12月

京都府高等学校スキー部各位

京都府高体連スキー専門部

感染症予防対策についての京都府高体連スキー部ガイドラインと、全体顧問会議について

昨年に引き続き、COVID-19(新型コロナウイルス感染症)感染のリスクの中、各校対策を講じながら合宿等を計画されていることと思います。京都府高体連スキー専門部としての対策は、各行事2週間前からの検温の記録(チーム保管)と、当日の検温(データ提出)をお願いしているところですが、この度強化合宿や大会における感染症予防対策ガイドラインがまとまりましたので以下の内容を別紙にてお知らせします。なお、「SAJ 競技会 新型コロナウイルス感染対策ガイドライン」に準ずるものとするため、そちらも合わせてご一読と周知徹底をお願いします。また、下記に全体顧問会議のお知らせを記していますので、当日、現地におられる引率の先生はマスク着用の上、全員ご参加ください。

- ・「京都府高体連スキー部 感染症予防対策ガイドライン」について
 - ・「SAJ 競技会 新型コロナウイルス感染対策ガイドライン」について
<http://www.ski-japan.or.jp/general/35824/>
 - ・google form による当日検温の提出について
- *昨年度お願いしておりました健康一覧(様式イ・ロ)は廃止しました。

【全体顧問会議について】

要項に記載の開会式、選手会、役員会は行わず、それに代えて以下の日時に全体顧問会議を行います。当日、現地におられる引率の先生(=監督)はマスク着用の上、全員ご参加ください。

日 時：令和4(2022)年1月4日(月)16時～

場 所：野沢温泉スパリーナ

配布物：選手が着用する全日程分のビブ、プログラム、役員用リフト券、旗門員バッグまたはオフィシャルビブ・コース入場許可証

*ビブは監督がチームへ持ち帰り、選手の手元へ確実にわたるようご手配ください。競技終了後は監督がとりまとめ、長八荘へ返却してください。

【インターハイへの諸手続きについて】

例年、表彰式後に行っていたインターハイ激励会(対選手)及び諸手続き(対引率の先生)は、実施しません。必要書類は高体連のHPよりダウンロードの上、定められた日時までにデータもしくは書類、現金の手配をよろしくお願いします。

京都府高体連スキー部 感染症予防対策ガイドライン

【基本事項】

新型コロナウイルスの感染を最大限に防止しながら競技会を運営するためには、選手、指導者、保護者、チームスタッフ、競技役員全ての方の理解と協力が必要である。残念ながら感染のリスクは0(ゼロ)ではないため、一人ひとりが自覚と責任をもって自己防衛（移さない、移されない）することが重要となる。自己防衛は、家族や仲間を守ることにもつながるため、「自分は大丈夫」の考えは捨て、すべての人が新型コロナウイルスの特性を正しく理解し、感染防止に努める必要がある。（「SAJ 競技会 新型コロナウイルス感染対策ガイドライン」より抜粋）

上記事項に則り、皆様のご協力のほど、よろしく申し上げます。また、競技会における感染対策の内容は、「SAJ 競技会 新型コロナウイルス感染対策ガイドライン」に準ずるので、ご一読お願いします。

1. 宿泊について

食事と入浴において感染のリスクがあるとされています。厚労省、保健所、学校や校医等と相談され、「SAJ 競技会 新型コロナウイルス感染対策ガイドライン」を参考にしながら、感染対策をお願いします。

2. 練習、大会への参加について

各行事2週間前からの検温の記録（チーム保管）と、当日の検温（データ提出）を各校にて実施していただきます。また、日々の体調管理を十分にいただき、少しでも体調がすぐれない場合は参加しないでください。測定された検温データの高体連への報告については、次のように対応してください。

(1) 行事前日までの2週間

朝に測定したデータを、1校につき1枚の用紙または1つのデータファイルに記録してください。行事前日に専門部へ提示いただくことはしませんが、万一試合期間中に陽性者が出た場合は、大会期間後に提出いただく可能性がありますので、必ずデータ作成をお願いします。

(2) 行事当日について

朝に測定したデータを、google form を利用して、次の2点を報告してください。

- ① 別表による個人を特定する4桁の数字
- ② 体温

URL は高体連 HP のトップに記載されます。

* (1)、(2)の対象者は、監督、選手、コーチ、OB、保護者等、行事に関わる全ての者を対象とします。google form で使用する個人コードを割り当てるため、各校の顧問教諭は、個人コードを付

与するため、の google form (A) を対象者へ転送し、個人情報の提出を促すものとします。なお form (A) で提出された個人情報は、健康観察にのみ使用します。

3. マスク等について

- ・原則としてマスクは常時着用するものとしますが、プレー中の選手についてはこの限りではありません。
- ・マスクの代わりに、口元を覆う防寒用フェイスマスク等（例：バフなど）の使用は認めます。
- ・教員、役員、コーチ、保護者も同様をお願いします。

4. ビブについて

【練習時】

《アルペン競技》

ビブの受け渡し機会を可能な限り減らし、物を共有しないという観点から、ビブを着用せずにトレーニングするものとします。

《クロスカントリー競技》

強化合宿初日に現地で配付するビブを、4日間通して着用するものとします。終了後は1月3日(月)16時に、学校の代表者がとりまとめ、長八荘へ返却してください。

【大会時】

《両競技共通》

ビブは全体顧問会議で引率教員（監督）が受け取り、チームへ持ち帰り、選手へ渡してください。競技終了後はチーム単位でとりまとめ、長八荘へ返却してください。

《クロスカントリー競技》

リレー競技のビブは、1月7日(金)の競技終了後、現地にて回収します。

5. 応援等について

感染拡大防止の観点から、応援等は極力ご遠慮いただきますようお願いします。保護者の観戦は1家族2名以内とします。観戦される方は、2週間前からの体調管理を各自で徹底していただき、監督、選手と同様に項目2に記載の通りに google form にて検温の提出をお願いします。体調不良や発熱がある場合は、観戦をお断りさせていただきます。また、マスクを外した声を出しての応援や保護者による選手のサポートはできません。

【応援可能エリア】

《アルペン競技》

カンダハー : ゴール付近

その他のゲレンデ : コース横のネットの外側

《クロスカントリー競技》

スタートエリア・ゴールエリア近辺の制限区域外、コース内で指定された場所

《両競技共通》

*三密の回避、マスクの着用をお願いします。

*人が密集しているエリアでの声を出しての応援はご遠慮ください。

*スタートエリア・ゴールエリアを含む大会エリアに入れるのは、選手・役員のみです。

6. アルペン競技における諸注意

①コース入場許可証

アルペン競技では、例年チーム（学校）ごとに1枚を上限としてコース入場許可証を発行し、選手以外にコース入場許可証を携帯している者のインスペクションへの入場やレース中のコース入場を認めていましたが、コロナ対策の観点から、以下のように対応します。なおコース入場許可証は記名式とし、最大1名に限定します。

- ・コース入場許可証を携帯する者は、監督、選手と同様に項目2に記載の通りの健康観察を義務付けます。2週間前からの検温（チーム管理）、google formを用いて当日の体温を報告するものとします。全体顧問会議にて、コース入場許可証をお渡します。当日、体調不良や発熱がある場合は、コースへの入場は出来ません。
- ・カンダハーコースにおいて大会を行う場合、カンダハーペアリフトに乗車できるのは大会役員、選手、コース入場許可証（記名式）携帯者に限ります。保護者はリフトに乗車できません。
- ・カンダハー以外の一般ゲレンデで大会を実施する場合、リフト乗車やゲレンデ滑走には制限を加えませんが、スタートエリア・ゴールエリアを含む大会エリアへの入場は、コース入場許可証が必要です。
- ・コース入場許可証（記名式）は、記名本人のみを有効とし、第三者への貸し出しや譲渡は出来ません。

②インスペクションについて

スタートエリアとコース内の混雑を避けるため、中高を2グループに分けて、それぞれにインスペクションの開始時刻、終了時刻を定めます。

7. クロスカントリー競技における諸注意

①スタートエリア

- ・選手、監督、役員ならびに関係者は、常時マスクを着用してください。選手については、顔を覆うことができるネックウォーマーなどでもかまいません。
- ・選手がウォーミングアップをする際は、十分な距離を保つことでマスク等は外してもかまいません。
- ・リレーにおけるスタートはフラッグ旗手の合図のみとします。（スタートサポート役員は立っていない）
- ・選手同士、監督・コーチや役員とは1-2mの対人距離をとるようにしてください。

②ゴールエリア

- ・選手、監督、役員ならびに関係者は、常時マスクを着用してください。
- ・フィニッシュ直後で呼吸が荒い選手に対しては、対人距離をとるようにしてください。
- ・倒れ込む選手に対しての補助は行わず、役員が口頭でゴールエリア外への移動を促します。
- ・フィニッシュした選手はすみやかにゴールエリア外に出るようにし、その後も選手同士、監督・コーチとは1－2mの対人距離をとるようにしてください。

③コース内

- ・コース内における競技及びアップ中はマスク等を外してもかまいませんが、常に1－2mの対人距離をとるようにしてください。
- ・選手同士、監督・コーチとは1－2mの対人距離をとるようにしてください。
- ・コース内での会話は極力避け、立ち止まってマスク等を外した状態で長時間会話等をすることがないように注意してください。

8. 表彰式について

表彰式は行いません。

9. その他

大会後2週間以内に体調不良となり「新型コロナウイルス感染症」の疑いが生じた、または発症した場合、速やかに京都府高体連スキー専門部委員長徳永先生まで連絡すること。

以上

健康観察について

各行事2週間前より検温を実施していただき、指定された方法で提出をお願いします。

《強化合宿》

①「健康観察 強化合宿」(事前分)

対象者：強化合宿に参加する選手と引率の先生、見学される保護者

期間：2021年12月16日(木)～12月30日(木)

保管：各自・各校で保管して頂き、専門部から要請のあった場合は提出してください。

形式：特に指定しない。

②「健康観察 google form」(参加期間中分)

対象者：強化合宿に参加する選手と引率の先生、見学をする保護者

期間：2021年12月31日(金)～2022年1月3日(月)

提出日：参加する日の毎朝7時までに

提出先：京都府高体連スキー部

提出形式：google formにて

《大会》

①「健康観察 京都高校」(事前分)

対象者：大会に参加する選手と引率者、またはコース入場許可証を携行する者

期間：2021年12月21日(火)～1月3日(月)

保管：各自・各校で保管して頂き、専門部から要請のあった場合は提出してください。

形式：特に指定しない。

②「健康観察 google form」(参加期間中分)

対象者：大会に参加する選手と引率の先生、コース入場許可証所持者

期間：2022年1月4日(火)～1月7日(金)

提出日：参加する日の毎朝7時までに

提出先：京都府高体連スキー部

提出形式：google formにて